

市民フォト

No.16

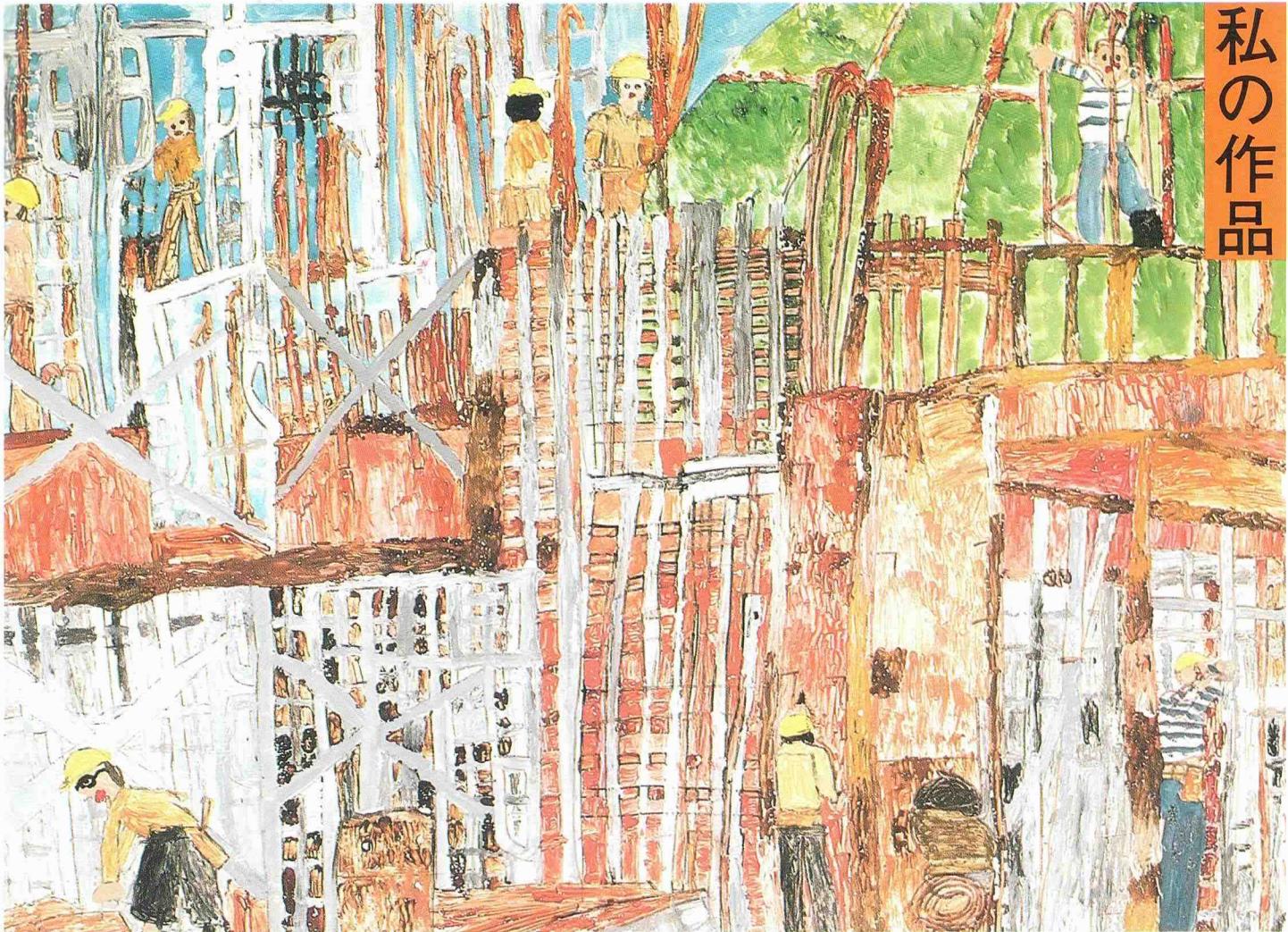
昭和59年3月1日発行

鹿児島

うららかな一日、遊園地に遊びました。ジェットコースター、メリーゴーラウンド……。子供たちはしゃぐ声に私も童心に帰ったようでした。写真は、ミス鹿児島の畠中美奈さんと、鹿児島三育幼稚園の園児たち。(かごしま国際ジャングルパーク遊園地で)



私の作品



もくじ

私の作品	2
特集 焼酎考	3

焼酎は、やっぱり鹿児島だ	4 ~ 5
--------------	-------

好みの酒器と酒肴(しおけ)で楽しく	6
-------------------	---

手塙にかけ、熟成されて、香りとコクが	7
--------------------	---

鹿児島の本格焼酎代表銘柄マップ	8 ~ 9
-----------------	-------

人物登場(上川咲男さん)	10 ~ 11
--------------	---------

ぼくらの施設めぐり(市立病院)	12 ~ 15
-----------------	---------

飛んで23年(山下・城山)	16 ~ 17
---------------	---------

市民のひろば	18 ~ 20
--------	---------

奥さまこんには(北井悦子さん)	21
-----------------	----

あなたのフォトサロン	21
------------	----

新春縁起初市祭り	22 ~ 23
----------	---------

高齢者とアミリー軽スポーツのつどい	24 ~ 25
-------------------	---------

わたしの散歩道(日当平・玉里)	26 ~ 27
-----------------	---------

カメラトピックス	28 ~ 29
----------	---------

あの店この店(永坂鮮魚店)	30
---------------	----

市立美術館(西王母)	31
------------	----

学校の工事

城南小学校 四年 村山みさ

今、学校では工事が始まっています。その工事を絵に書きました。

一日一日、少しずつできていき

ます。わたしは、早く新しい校舎ができる、勉強がしたいという

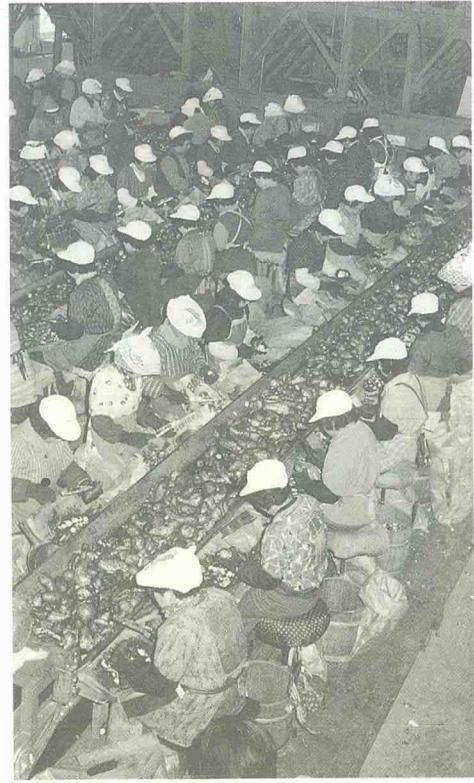
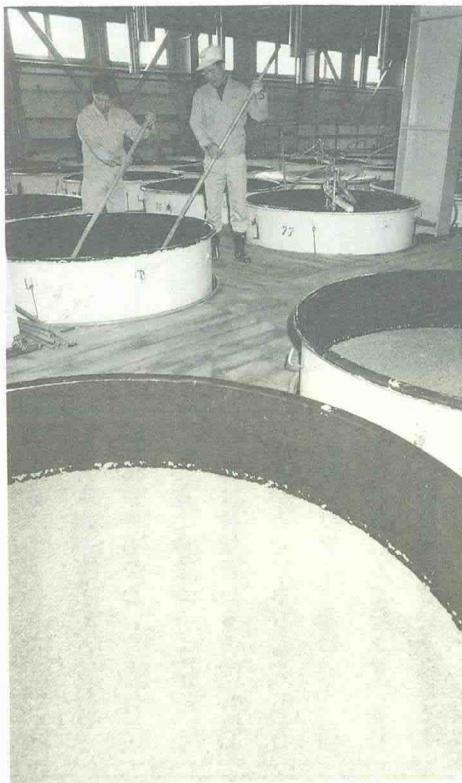
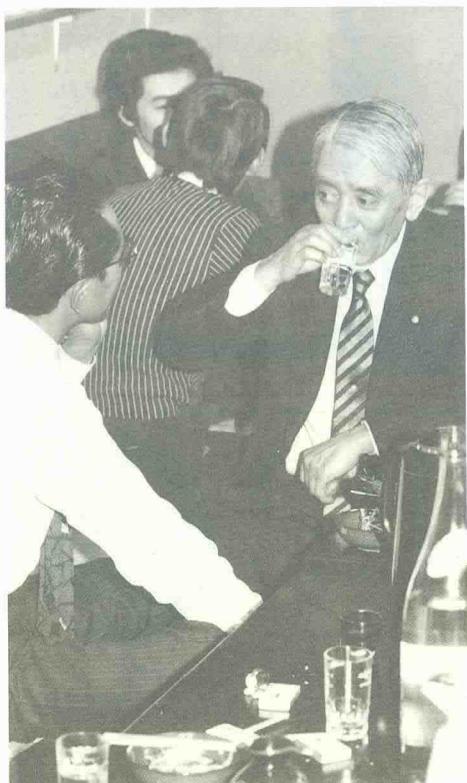
気持ちでした。そのため、いつもけんめいに働いてくれています。おじさんたちを見て、かんしゃした気持ちを絵に書きました。

特集——焼酎考



明るく、おおらかな気候・風土
と豊かな歴史の中に生まれ、庶民
生活の中ではぐくまれてきた鹿児
島の名酒“焼酎”。

今日は、世界のスコッチウイス
キー・コニャックなどと同じ蒸留
酒の仲間——鹿児島の本格焼酎に
スポットをあててみました。



やつぱり鹿児島だ。

仲間たちと愉快に、あるいはわざの時をつくり、疲れをいやす“焼酎”。

が家で親子楽しく、くみ交わされ、霧囲気を和らげ、樂しくつる



焼酎研究家
福満 武雄さん

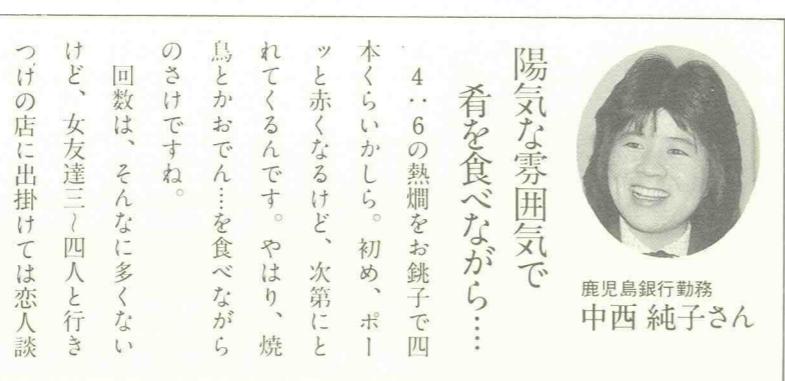
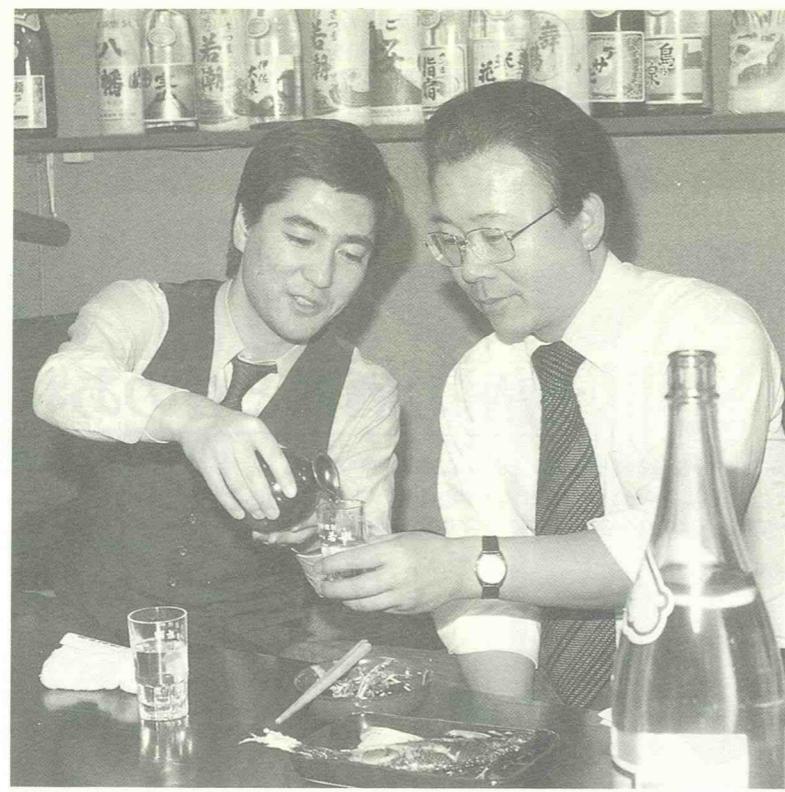


さけは零囲気ですね。気分が乗れば結構いけますよ。居酒屋通りで、友達と肩の張らない飲み方が好きですね。家ではお湯割り。飲んでは湯を注ぐやり方でね。たまには玉杯で楽しみながら…。

肴は種類がいる方で、五品ぐらいかな。きびなご、つけあげ、豆腐…。週に一~二回は休肝日にしています。旅行した時は地のさけを飲みます。県内の場合も、ね。

今、飲み手のし好が多様化して、いろんな原料の焼酎が出回っていますが、個性のあるいも焼酎づくりに徹してほしい。これからは蒸留酒の時代。“日本の未来のスコットランド”的氣概をもって、鹿児島の焼酎屋さん、頑張ってください。

個性のある 焼酎づくりを



かごしま焼酎小史

中国では焼酎のことを焼酒または火酒といい、元の時代に初めてつくられたといわれている。一方、西洋で蒸留酒が普及し始めたのは14~15世紀ごろのことだという。わが国への焼酎(蒸留酒)の伝来経路は、中国大陆から今の朝鮮半島経由説、シャムや南蛮から琉球経由説などさまざままで、どのルートから入ったかは定かではないが、1400年前後には伝来していたのではないかとみられている。応永17年(1410年)、島津元久が足利義久に南蛮酒を献上したとされているが、国内での焼酎製造あるいは薩摩特産のいも焼酎づくりの記録は不明である。

わが国で焼酎という言葉が使われたのは、江戸時代の初めごろからだろうといわれていた。ところが昭和29年、焼酎史に残る貴重な史料が大口市で発見された。それは、郡山八幡神社の解体修理工事の際に棟木札(木片)に書かれた次のような字句である。

永禄二歳八月十一日 作次郎
鶴田助太郎

其時座主ハ大キナこすでをちやりて
一度も焼酎ヲ不被下候
何共めいわくな事哉

これは、焼酎の名が出てくる国内最古の記録であるが、すでに今から420年余も前の永禄2年(1559年)に南九州の一部で焼酎が飲まれていたことを裏づけるものである。それが舶来酒か地元製かはわからない。焼酎王国・薩摩で発見されたことは意義深いといえよう。

なお、薩摩でいも焼酎がつくり始められたのは、甘しょ伝来(1705年)以降のこと。橘南谿が「薩州には焼酎とて…琉球芋も酒に造る。味甚だ美味なり」と書いたのは1780年代である。

参考文献(順不同)

- 焼酎(福満武雄著)
- 見なおされる第三の酒(菅間誠之助著)
- 鹿児島大百科事典(南日本新聞社編)

回数は、そんなに多くないけど、女友達三~四人と行きつけの店に出掛けたは恋人談義をしたり、人生や仕事のことなどを話題に飲んでいます。喫茶店では、話し足りないなんて時もあるし…。

陽気な零囲気でリラックスして味わう、サラッとした焼酎って、いいですね。窓口の仕事なので、みんながいつも心掛けていることですが、大勢のお客さまに気持ちよく帰つていただけたことがうれしい、そんな日はおいしいわ。

陽気な零囲気で、焼酎ながら…肴を食べながら…4~6の熱燗をお鉢子で四本くらいから。初め、ポーツと赤くなるけど、次第にとれてくるんです。やはり、焼鳥とかおでん…を食べながらのさけですね。

陽気な零囲気でリラックスして味わう、サラッとした焼酎って、いいですね。窓口の仕事なので、みんながいつも心掛けていることですが、大勢のお客さまに気持ちよく帰つていただけたことがうれしい、そんな日はおいしいわ。

好みの酒器と 酒肴(しおけ)で楽しく



焼酎の酒器と肴のあれこれ

カラカラ…黒ドヨカと好一対の酒器。燗をした焼酎を移し入れる燗瓶。台所、宴席などの酒器で、持ちやすく安定感がある。

黒ドヨカ(焼酎ドヨカ)…火に強く、直接火にかけて燗をするのに最適の炉辺の酒瓶。約400年の歴史をもつ。男性的な黒い肌は渋い。使いこむほど味がでる。

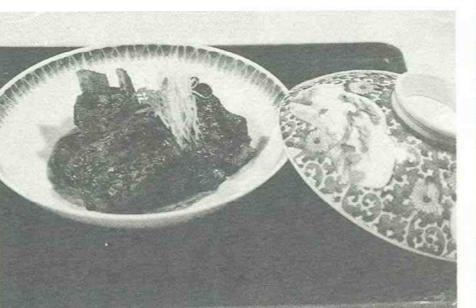
ラと同じで、燗のついた宴席や座敷などへ運びます。

焼酎トックリ…用途はカラカラ

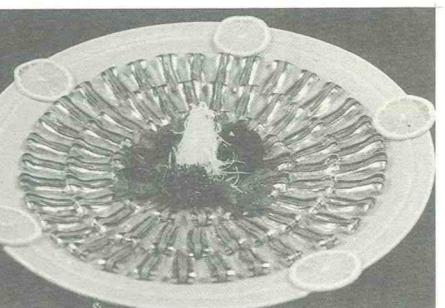
焼酎を台所や板場などから

び、酌をするための器。

猪口…焼酎を飲む口。径の小さい小型の盃。



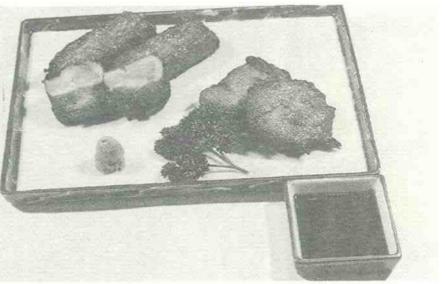
豚骨…本来は野戦料理。豪快なぶつ切り料理で、調理には焼酎を用いる。



きびなごの刺身…きびなごはイワシの一族。酢みそや酢じょうゆで食べると最高。天ぷらや塩焼きもおいしい。



ニガゴイ(ツルレイシ)…野趣に富むほろ苦さが、食べ慣れるにつれ、さわやかな深い味わいに。削りぶしや豆腐と合う。



つけあげ(サツマアゲ)…中国のチキンアゲが琉球を経て渡来したという説も。ワサビじょうゆがよく合う。

焼酎に酒器と肴はつきものだ。まだ、焼酎のさっぱりとした風味が肴を引きたたせる。その昔、先人たちが愛用し、親しみだ薩摩の酒器と肴は今に受け継がれ、根強い人気をもつ。が、今も愛好家たちの様子は“自由型”だ。グラスあり、広口の盃あり、

と。肴の方も、焼酎には何の肴でも合うので、串焼きからピーナツまでのさまざま。若者は若者なりに、年輩の人は自分の型で、通人はそれなりに、それぞれ好みの酒器と肴で気軽に、楽しく、一献かたむけるのが最高!に違いない。

自分の方も、焼酎には何の肴で、も合うので、串焼きからピーナツまでさまざま。



鹿児島酒造組合理事長
相良 栄二さん

いも焼酎を

蒸留酒の中で、ほのかな甘味とまろやかさがあるのは、

いつも焼酎だけ。そして、その大部分が鹿児島県産。だから、「鹿児島は焼酎、焼酎なら、いも焼酎」なんです。

風味を賞味するし好飲料だから、自分に合った焼酎を自分で飲み方で、楽しくしたしなんでもいい。例えば、自分で二~三本の焼酎をブレンド(調合)すれば、創り出す面白さ、味のハーモニーが楽しめますよ。

最近は、焼酎もファッショニ化の時代で、原料、用途、容器などさまざま。消費者のニーズを大事にして、業者がそれをぞれ個性ある独特の焼酎づくりに努めています。鹿児島のいも焼酎を世界の三大蒸留酒に“”を夢に、情熱を注ぎたい。

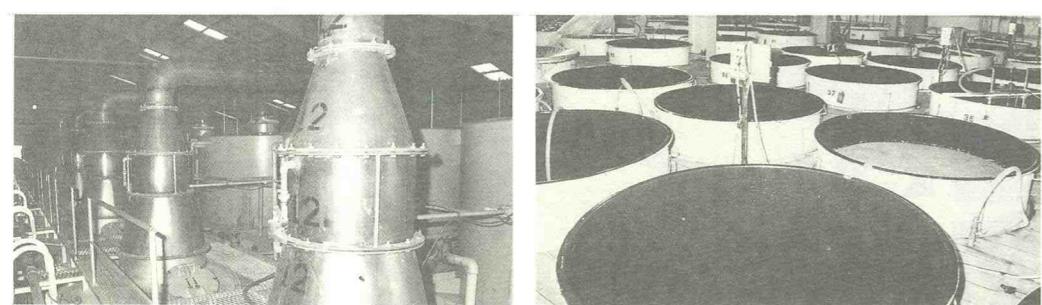
手塩にかけ、熟成されて
香りとコクが…
いも焼酎のできるまで



一次仕込み…主役のいもを裏で支えるのが麹。麹菌選別…いいもの持ち味が焼酎のうまさに響く。わずかな傷も厳しくチェック。二次仕込み…これを発酵させると、焼酎の香りや味の成分がかもし出され、もろみができる。



二次仕込み…これを発酵させると、焼酎の香りや味の成分がかもし出され、もろみができる。



蒸留・熟成…もろみを単式蒸留機に送りこみ、蒸留すると個性的な焼酎の原酒が生まれる。原酒はタンクに移され、静かな眠りの中で熟成され、味わいを増し、出番を待つ。

原料のほとんどが“さつまいも”という鹿児島の本格焼酎。
いものとれる時期に合わせて、九月ごろから約半年が焼酎づくりの最盛期だ。

いもの選別に、仕込みに、利き酒に、製品管理にと、愛情と神経のすべてを注ぐ造り手たち。「焼酎

は生き物だから、一つ一つの工程が大事。製品の出来にそのまま表れるから気が抜けません。でも、お客様の“うまい”的の一言で苦労も忘れます」と語る。

ちなみに、いもの搬入からほぼ三週間で焼酎の原酒ができるという。

いろいろ飲んで
焼酎を楽しみたい



日本銀行鹿児島支店長
篠塚 豊豊さん

銘柄によつて個性があるとか…。いろいろ飲んで、バラエティを楽しみたい。
先輩諸氏同様、私も一かどりの講釈のできる焼酎党になりたいですね。

そんなに強くはないので、ゆっくり雰囲気を楽しみながら飲む方かな。6・4のお湯割りです。口あたりがいい、翌日に残らないところがいいですね。

そんなに強くはないので、ゆっくり雰囲気を楽しみながら飲む方かな。6・4のお湯割りです。口あたりがいい、翌日に残らないところがいいですね。

鹿児島の本格焼酎代表銘柄マップ

焼酎王国かごしま

「これより焼酎王国、鹿児島に入る」

熊本、宮崎との県境に、こう大書

された看板が据えられている。

その名のとおり、鹿児島の本格

焼酎（乙類）の昭和五十七年度の生

産数量は約八万六千キロリットルで、

全国の本格焼酎の五五%を占める。

そして、本県産本格焼酎の約四四

現在、県内の企業数は百三十八

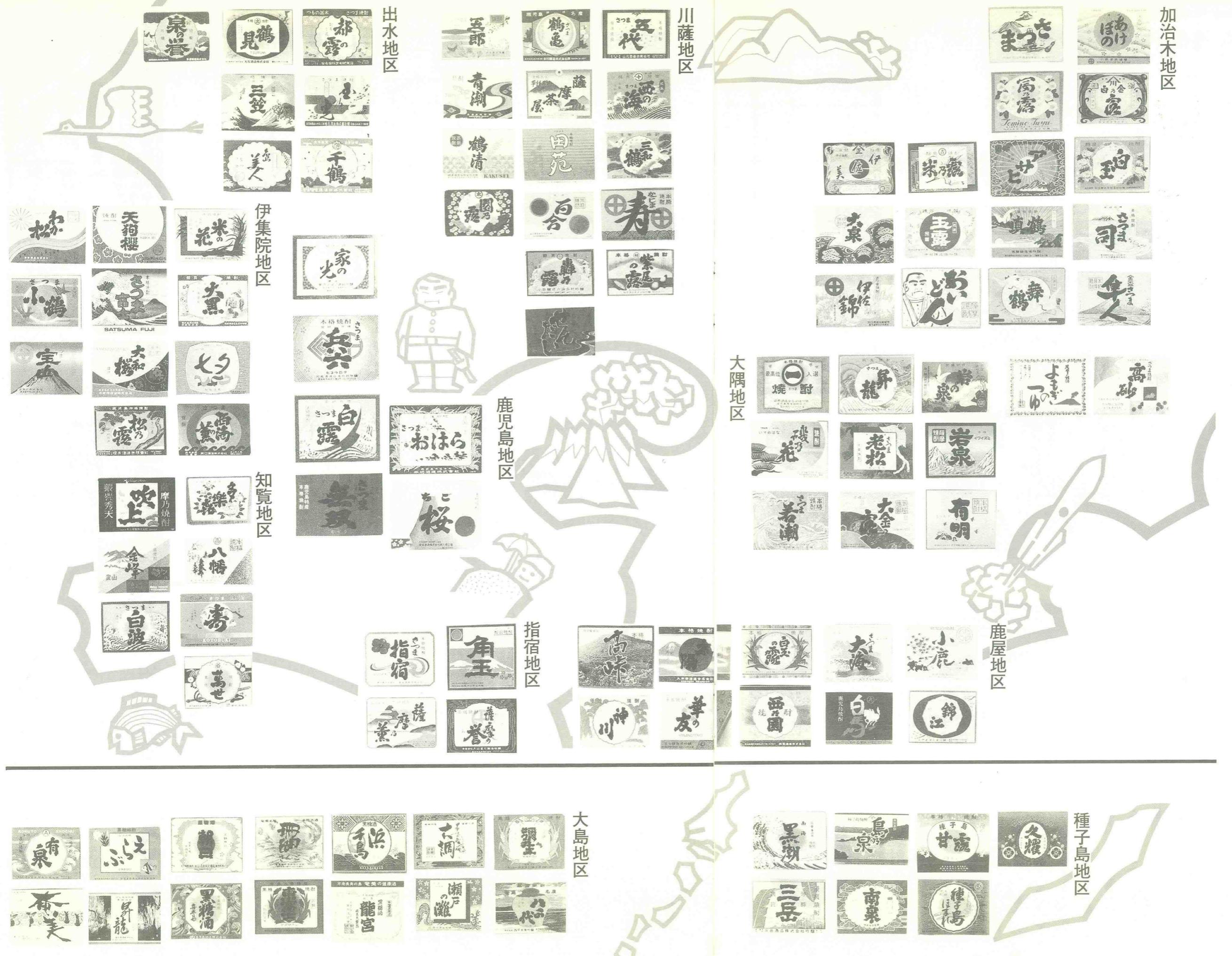
社が県内で消費され、約五八%が

焼酎工場の数は百四十四。焼酎王

国にふさわしい数字が並ぶ。鹿児

島の本格焼酎は代表銘柄だけでも

左のとおり、なんと百八もある。



人物登場

オーストラリア・パース市との
民間交流のパイプ役。
若きで外国という壁を越えて

無類の子供好き。「国際人を育てるには小さなうちから」という。その目には、大人たちが忘れた国際社会への夢が光っている。

上川 咲男さん

十七年、鹿児島経済大学の四年の時に日独青少年交換代表団の一人に選ばれ、西ドイツで一ヶ月間ホームステイ。オーストラリア・パース市の中学校に留学し、西オーストラリア州立工科大学に留

に豪ちゃん(三歳)、
の一男一女がある。

麻衣ちゃん（一歳）

とになる。本人のオーストラリア行きは十一回目。五十五年三月の新婚旅行も子供たちのパース行き

表彰を受けた。鹿児島を代表する民間外交官だ。

た行きたい」と思うようになる。それまで「農家の跡を継ぐんだ」と考えていた青年の一生の転機だった。

西ドイツで一ヶ月間ボーミスティ。オーストラリア・パース市の西オーストラリア州立工科大学に留

に豪ちゃん(三歳)、
麻衣ちゃん(二歳)

とになる。本人のオーストラリア行きは十一回目。五十五年三月の新婚旅行も子供たちのパース行き

表彰を受けた。鹿児島を代表する民間外交官だ。

た行きたい」と思うようになる。それまで「農家の跡を継ぐんだ」と考えていた青年の一生の転機だった。

六年前、スクールの子供たちを

の添乗で、豪ちゃんは、その時の
ハネムーン・ビギンとか。

「河ごとか」「丁ち入め」と言つて

社会への夢が光っている

して実現できるのか」という若さに対する不安の声が聞こえてきた

年ごとに太く、堅固なものになり、
周囲も応援してくれるようになつ

会話力を買われて大学四年の時、
日独青少年交換代表団員の一員と



撮影／水谷 進

国へ行く不安から鹿児島空港で泣きます。そして、今度はパースの空港で泣きます。ホーメンステイ先の家族や友達と別れるのが悲しいからです。子供たちは、滞在中に英会話はペラペラしやべる語学力ではなく、わからうとする気持ちが大事だということを学びます。

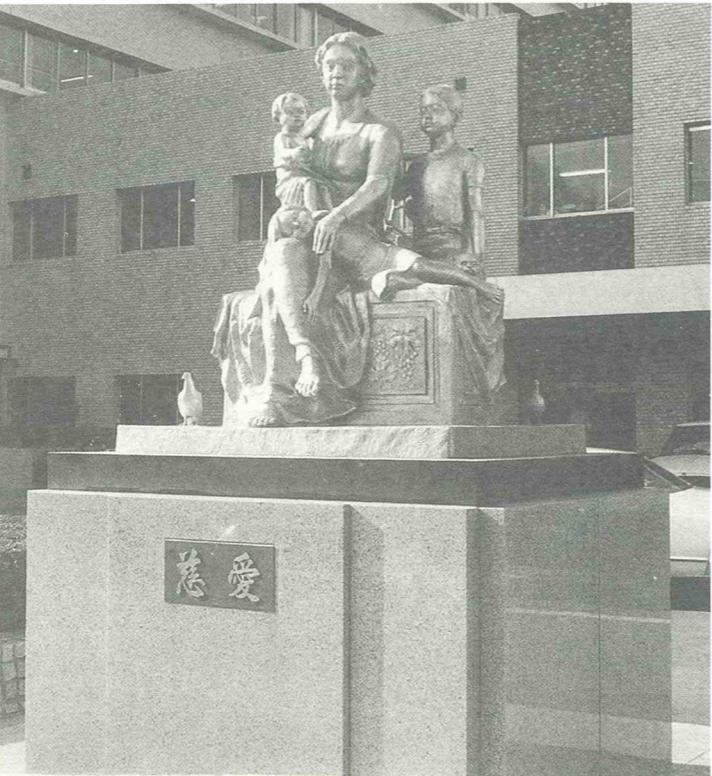
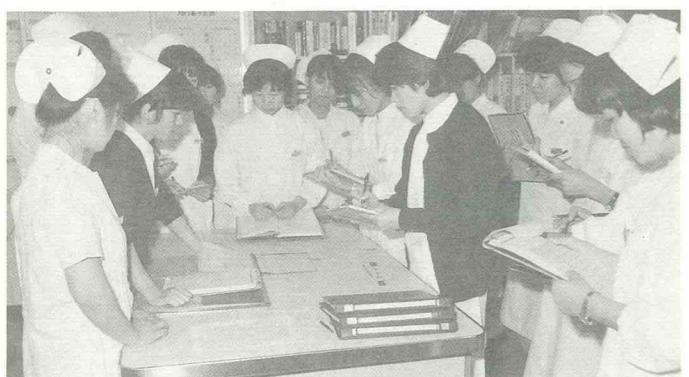
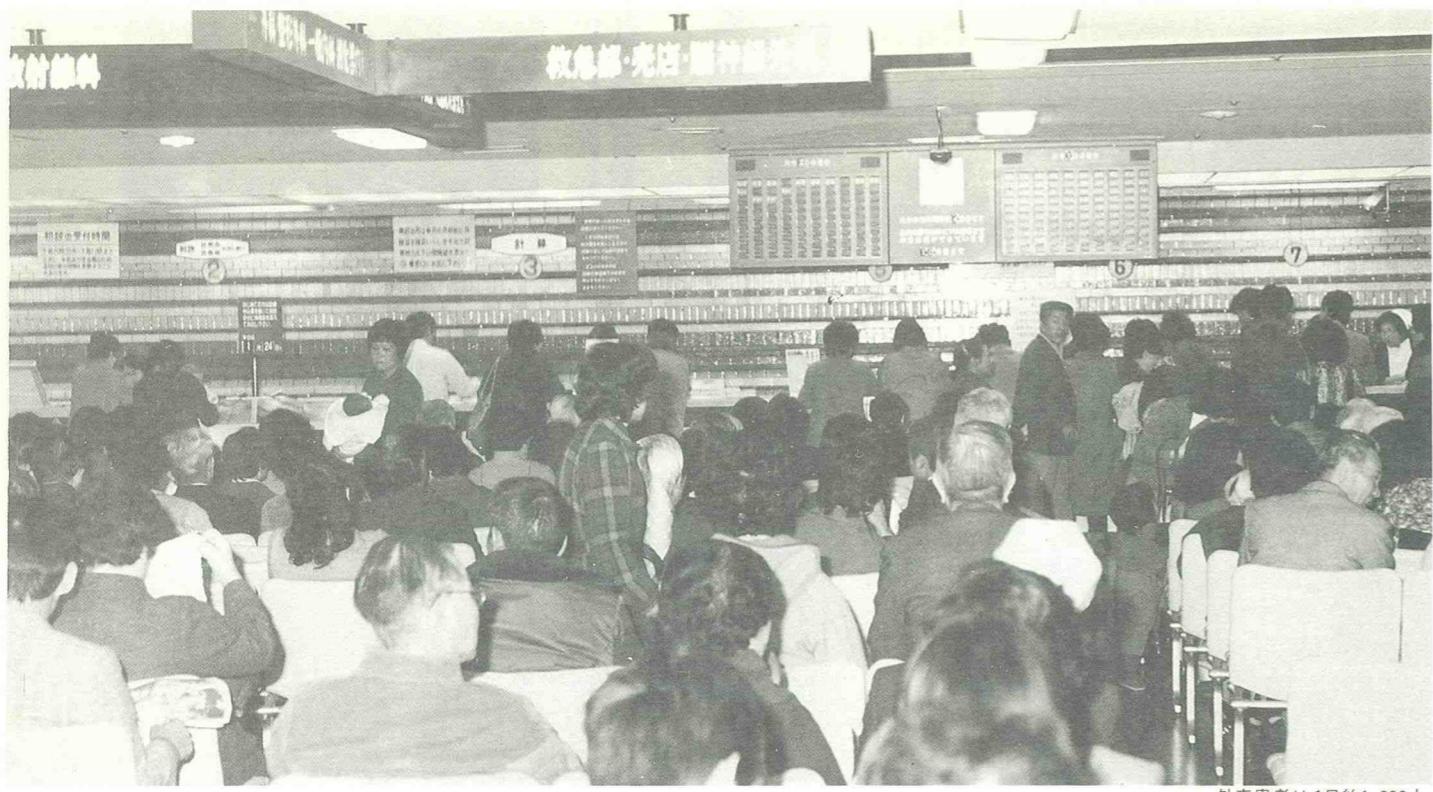
二歳児からの英会話、外国人との交流を上川さんは力説する。「心の柔らかな子供たちこそ国際人だ」。まだまだ若く、未来の多いこの民間外交官は教え子たちの可能性の中に、より遠い未来の国際社会を思い描いている。

帰国後、職がなくて始めた英会話塾は「がむしゃらにやっているうちに」四百人の大所帯に。教師は外国人も含めて六人。「自分で教えるほか、送迎マイクロバスの運転手、経理と何でもやります」と苦笑する。苦労しながらも、何とか続いたのは子供が好きだったから。「大好きなチビたちを大好きなバーへ」。自然な発想だった。

学に方向転換、現地で愛情のこも

れた留学より、これから交流が始まるバース市の方がいい」と、すでに苦労して決めていたアメリカ留学を棒にふり、オーストラリア留

四十九年、鹿児島市とパース市



患者があり、また、入院患者は六百人ほどいます。これらの人びとのために、医師や看護婦など六百人ぐらいが働いています。入院している人のうち、三割ほどはがんになりました。ガンを治療するための設備が整備されているからだそうです。

新しい医療器機を見せてもらいましたが、常に最新式の器機の導入をはかっているそうです。

「五つ子ちゃん」の誕生をきづかげにつくられた新生児センターでは、普通の赤ちゃんの半分ほどの大きさの未熟児が保育器の中にいました。ここでは、二十四時間体制で診療にあたっているということです。また、脳疾患急センターでは、C・Tスキャナーで撮った頭部のレントゲン写真を見せてもらいました。交通事故や脳卒中など、頭だけがや病気で市外から運び込まれる人も多いそうです。

病院内のいろいろな所を見せていただきましたが、設備と医療体制が整っているのに驚きました。これから多くの人びとの病気を治すために、もっと充実してほしいと思います。

ぼくらの施設めぐり

市立病院

時任 裕一・松元 愛(甲東中2年)



私たち市立病院を見学しました。学校のすぐ近くにあるのに、市立病院に行くのははじめてでした。初めに、副院長の時任純孝先生にお話を聞き、それから、病院内を案内していただきました。

市立病院には一日約千人の外来

リニアックについて説明を受ける時任君と松元さん

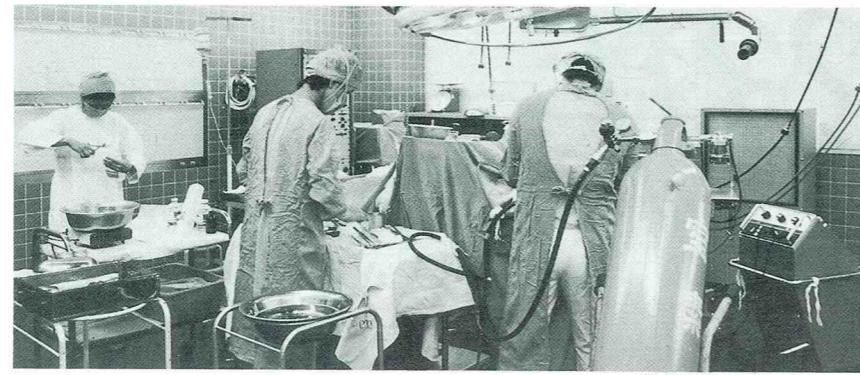


市立病院の前身市立診療所が南林寺町に発足したのは昭和十五年四月。昭和二十年四月に市立病院となり、昭和二十三年十月には総合病院として現在地に移転しました。以来、発展を続け、現在では病床数六百余を持つ県下の中核的な総合病院となっています。

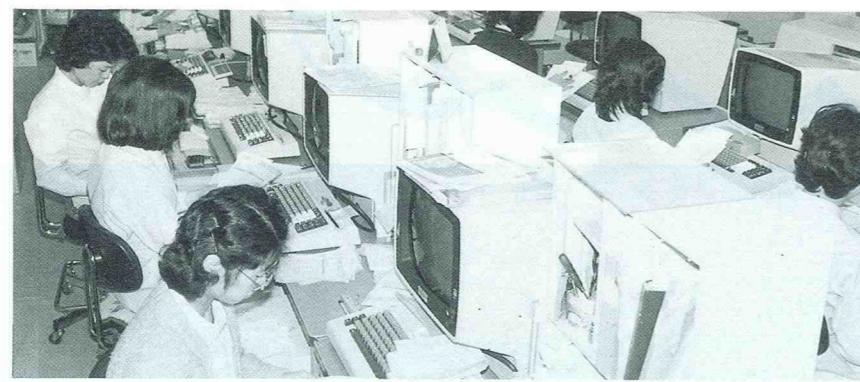
今回は、甲東中二年生の時任裕一君と松元愛さんに見学してもらいました。



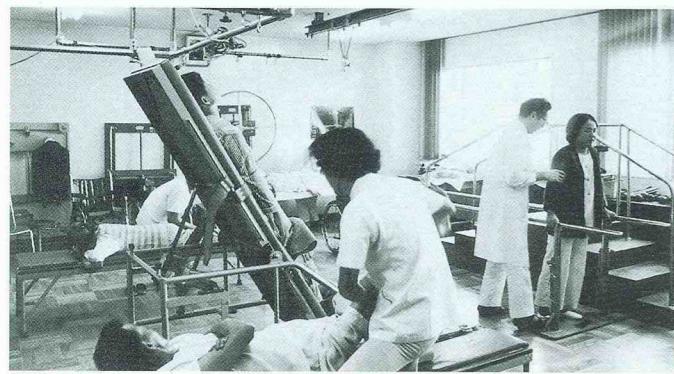
給食室では1回約550食を作る



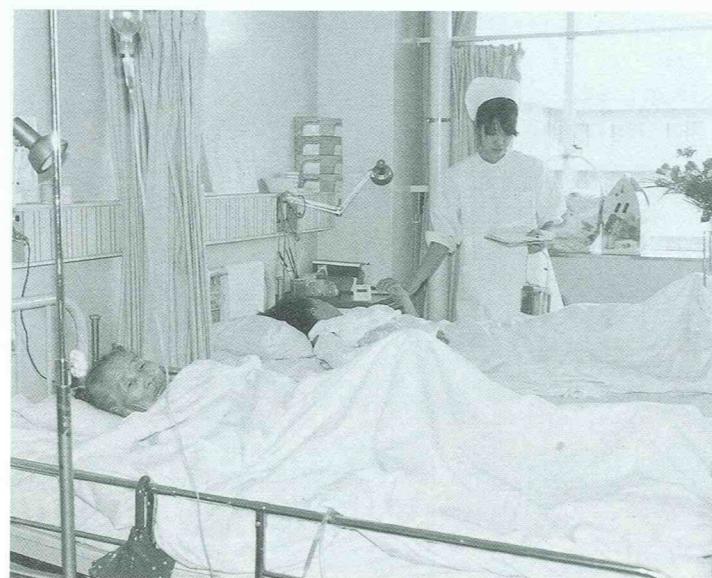
1日約13件の手術が行われる



医療事務は、すべて電算で処理される



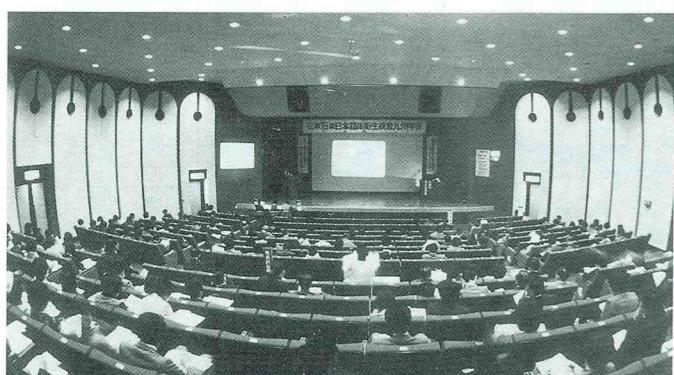
社会復帰をめざしての機能回復訓練



看護婦さんは1日2回巡回する



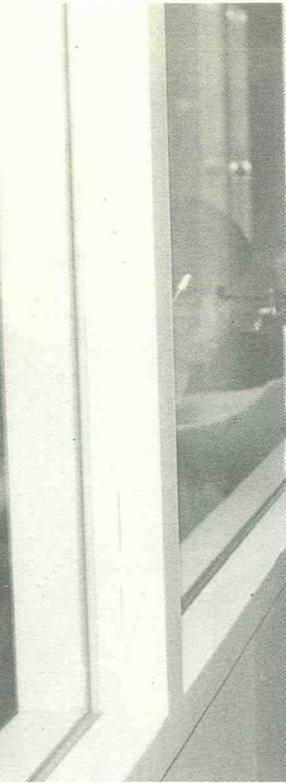
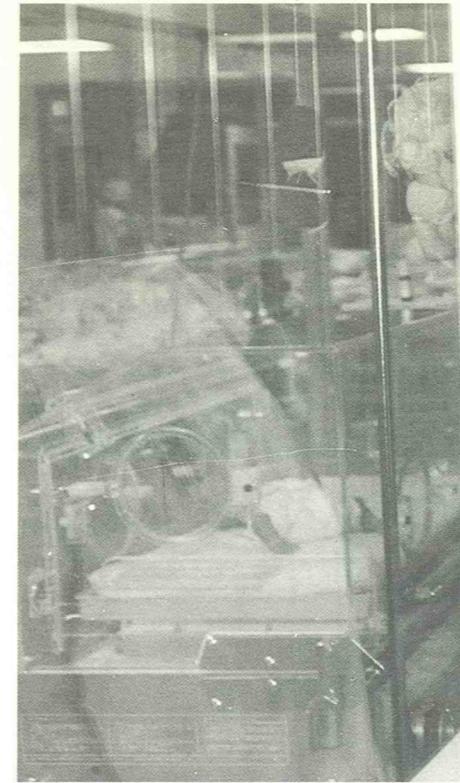
救急患者は市外からも運ばれる



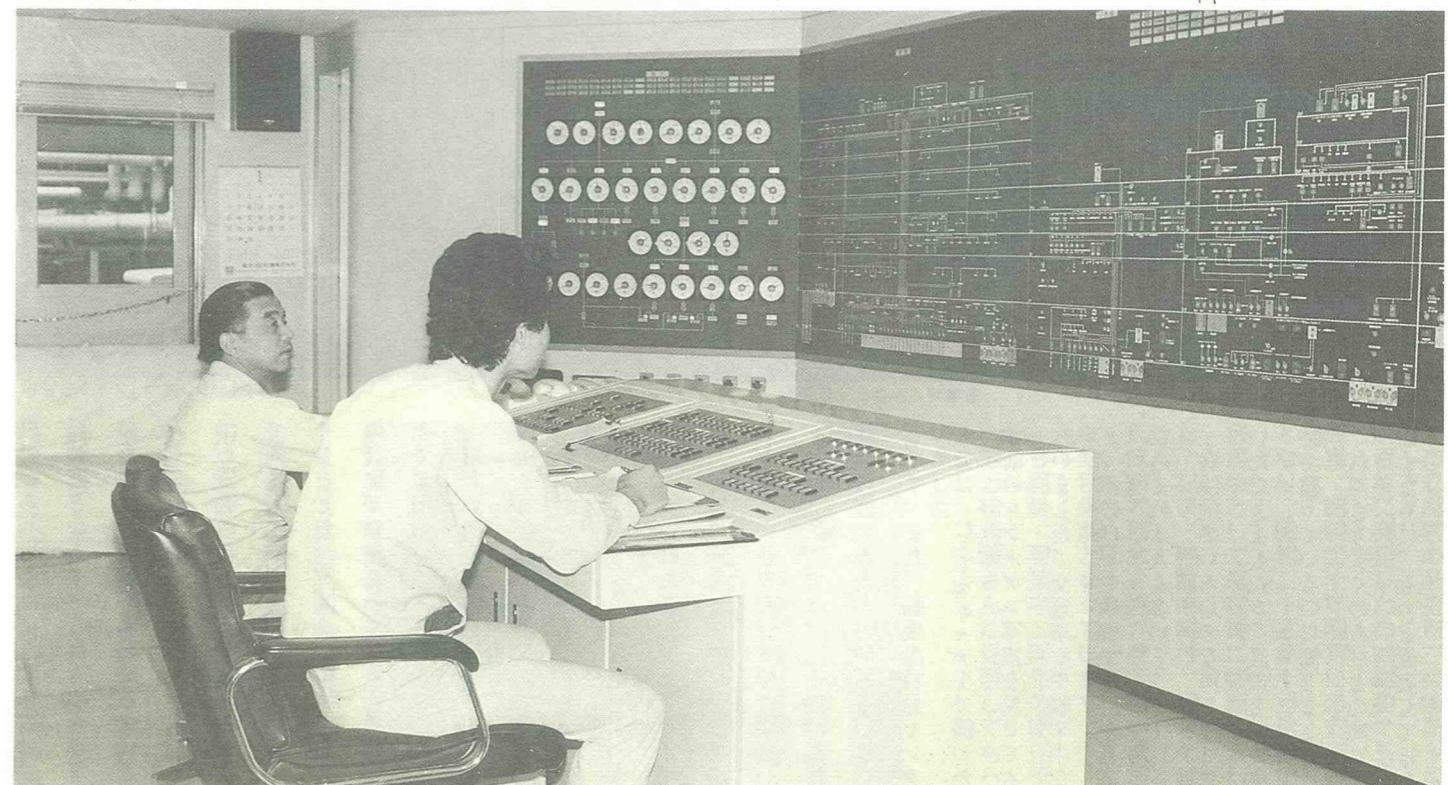
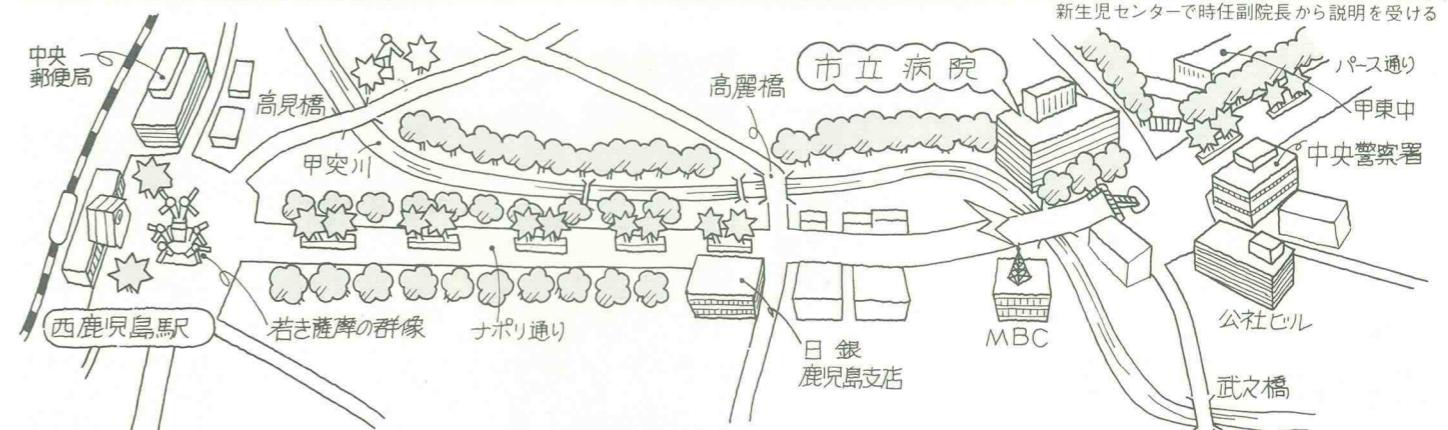
350人収容の学術講堂



小児病棟には、ブレイルームもある



新生児センターで時任副院長から説明を受ける



防災センター コントロール室で防災に万全の備え

昭和36年●

飛んで23年

●昭和59年

空から見た街の表情

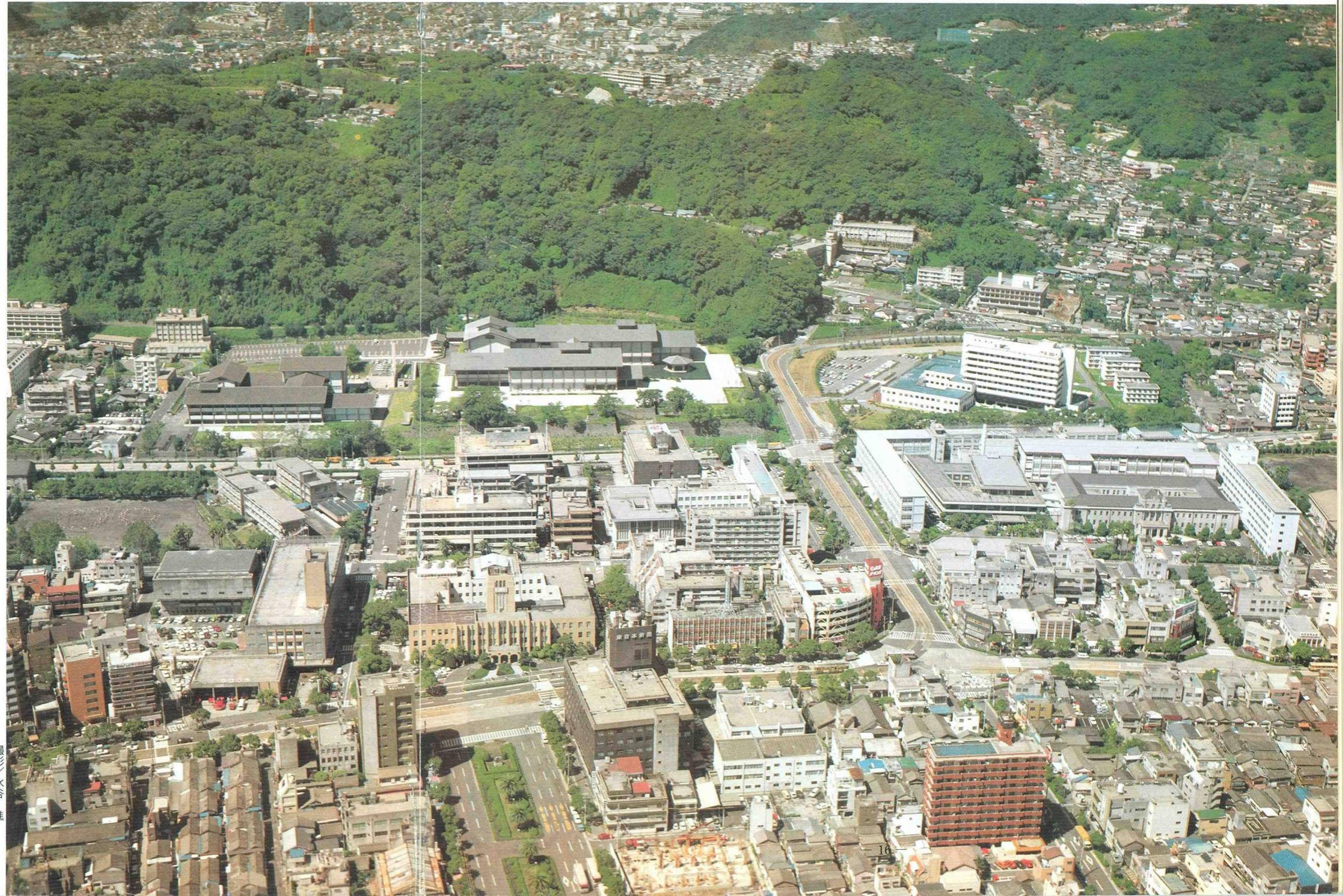


山下・城山

市役所や県庁などの建物の様子
も、当時はだいぶ変わった。

城山のふもとに目を移すと、鶴
丸城跡に県歴史資料センター「黎明
館」と県立図書館が、鹿児島大学
医学部附属病院跡には「南九州中
央病院」が緑に包まれて静かなた
たずまいをみせていく。

昭和六十年秋の「市立美術館」の
オープンで、一帯は城山という自
然の文化財とともに、文化ゾーン
としての厚みがさらに増し、人び
との心を満たす場になることだろ
う。



撮影/水谷進

り、心があるように街にも顔があり、心がありますね。それは、長い間、そこに住む人びとによつて培われた文化性だと思います。

今日では、市民生活もすっかり豊かになつてまいりまして、余暇の増大、価値感の多様化という問題を含めて、文化指向というのが非常に顕著になつてきています。

ですから、行政の面でも、文化的な都市づくりというものを忘れてはいけない時代になりましたね。

高島 そこら辺のところを大嵩先生はどうのようにお考えですか。



大嵩さん

「ム作戦」、これは、ようこそおやりになつたと思います。

街の美化というのは大切なこと

です。外國に行きますと、窓辺にずっと花を並べたり、家の周りを花で囲んだり…、それは自分

が楽しむだけじゃなくて、通る人に見てもらうために、丹精こめて

いるんですよ。また、パリなどでは、表通りに物を干してはいけないという規制などもあるわけ

ですよ。そのことが美的感覚を育てるし、街の文化にもつながつていくんじやないでしょうか。

高島 私たち一人ひとりが意識を高めなくてはということですね。

ところで、法元先生、最近は筆を持つ機会というのも、ずいぶんと少なくなつてきておりますが…。

法元 確かに、そのとおりですね。

しかし、その反面、趣味で書道を

ます。私どもも、一葉会という百

数十名のグループを持っておりま

して、ちょうど今、展覧会を開いているんですが…。

高島 そのような趣味の活動を長く続ける秘けつといいますと…。

法元 まず、そのことを好きにな

るということ。そして、あんまり

おやりになつてている「グリーンスト

急がず焦らず、少しずつ毎日続けていくということが大切ですね。

その積み重ねの中で、ぬくもりのある、血の通ったものが書けるようになってくるのだと思います。

展示品を購入しなければなりませんが、地元作家の作品はそろつて

おりますから、海外の名作に力を

入れたいと考えています。

高島 ゲストの皆さま方も、この

ハンドメイドのものに人びとの目がいくことがありますかね。物から

心への時代といわれますが、その原点は手づくりのものだと思いま

す。土をいじるということを通して、精神的なやすらぎとか、心の温かさというものを求めていると

いうことじゃないでしょうか。

高島 物が豊かになればなる程、ハンドメイドのものに人びとの目がいくことがありますかね。物から

心への時代といわれますが、その原点は手づくりのものだと思いま

す。土をいじるということを通して、精神的なやすらぎとか、心の温かさというものを求めていると

いうことじゃないでしょうか。

高島 さて、市長さん、昨年の市民文化ホール、黎明館のオープンに続きまして、今度は新しい美術館ということで、私たち市民にとって、また大きな夢を広げていた

だけることですね。

高島 そろそろ、お別れの時間も近づいてまいりました。最後に市長さんお願ひします。

市長 今日は、これから市民生活や文化行政のあり方などについて、いろいろと貴重なご意見、ご提言をいただきまして、ありがとうございました。

高島 今後とも、郷土の文化向上とい

う面で行政とも一体となつて、いろいろとご指導いただきたいと思

います。お三方のますますのご活躍を期待いたします。

高島 それでは皆さん、今日はほど

宝箱みたいな美術館

創作活動の場としても

高島 さて、市長さん、昨年の市民文化ホール、黎明館のオープンに

ます。私どもも、一葉会という百

数十名のグループを持っておりま

して、ちょうど今、展覧会を開いているんですが…。

高島 そのような趣味の活動を長く続ける秘けつといいますと…。

法元 まず、そのことを好きにな

るということ。そして、あんまり

おやりになつてている「グリーンスト

」の寄せ集めじゃなくて、はつきりとしたキャラクターを持つた美

術館をつくりたいと苦心慘憺としたのですけれども…。

これからは、中身の充実という

ということはうれしいですね。そ

れと、鑑賞面では採光とか、ま

た、展示する側からは、そのための器具類といったような細かい心

配りも大切にしていただけたら…。

有山 本当に、次々に文化施設が

整備されてきましたね。まあ、こ

れからの美術館というのは、単に作品を鑑賞するだけでなく、市民

の創作活動の場、発表の場として

の開かれた美術館であつてほしい

と思います。

高島 ゲストの皆さま方も、この

新しい美術館に期待するところが大きいと思いますが…。

高島 ありがとうございます。作品を鑑賞するだけでなく、市民

の創作活動の場、発表の場として

の開かれた美術館であつてほしい

と思います。

高島 そろそろ、お別れの時間も

近づいてまいりました。最後に市長さんお願ひします。

市長 今日は、これから市民生活や文化行政のあり方などについて、いろいろと貴重なご意見、ご

提言をいただきまして、ありがとうございました。

高島 今後とも、郷土の文化向上とい

う面で行政とも一体となつて、いろいろとご指導いただきたいと思

います。お三方のますますのご活躍を期待いたします。

高島 それでは皆さん、今日はほど

宝箱みたいな美術館

創作活動の場としても

高島 さて、市長さん、昨年の市民文化ホール、黎明館のオープンに

ます。私どもも、一葉会という百

数十名のグループを持っておりま

して、ちょうど今、展覧会を開いているんですが…。

高島 そのような趣味の活動を長く続ける秘けつといいますと…。

法元 まず、そのことを好きにな

るということ。そして、あんまり

おやりになつている「グリーンスト

」の寄せ集めじゃなくて、はつきりとしたキャラクターを持つた美

術館であつてほしいと思いますね。展示壁面がたくさんできるのですけれども…。

法元 展示壁面がたくさんできる

ということはうれしいですね。そ

れと、鑑賞面では採光とか、ま

た、展示する側からは、そのための器具類といったような細かい心

配りも大切にしていただけたら…。

有山 本当に、次々に文化施設が

整備されてきましたね。まあ、こ

れからの美術館というのは、単に作品を鑑賞するだけでなく、市民

の創作活動の場、発表の場として

の開かれた美術館であつてほしい

と思います。

高島 ゲストの皆さま方も、この

新しい美術館に期待するところが大きいと思いますが…。

高島 そろそろ、お別れの時間も

近づいてまいりました。最後に市長さんお願ひします。

市長 今日は、これから市民生活や文化行政のあり方などについて、いろいろと貴重なご意見、ご

提言をいただきまして、ありがとうございました。

高島 今後とも、郷土の文化向上とい

う面で行政とも一体となつて、いろいろとご指導いただきたいと思

います。お三方のますますのご活躍を期待いたします。

高島 それでは皆さん、今日はほど

宝箱みたいな美術館

創作活動の場としても

高島 さて、市長さん、昨年の市民文化ホール、黎明館のオープンに

ます。私どもも、一葉会という百

数十名のグループを持っておりま

して、ちょうど今、展覧会を開いているんですが…。

高島 そのような趣味の活動を長く続ける秘けつといいますと…。

法元 まず、そのことを好きにな

るということ。そして、あんまり

おやりになつている「グリーンスト

」の寄せ集めじゃなくて、はつきりとしたキャラクターを持つた美

管理栄養士 北井 悅子さん



奥様 こんにちちは・・・

「自分の健康は自分で守らないと…、今や成人病予防は幼児期からといわれます。体のために栄養のバランス、適度な運動、休養が大切ですね」。

県厚生農業協同組合連合会健康

医師と連携をとりながら細かい食事療法を指導する。

も大きい…。働きがないのある仕事です」と目が輝く。

けます」。三世代同居の素敵な家庭である。

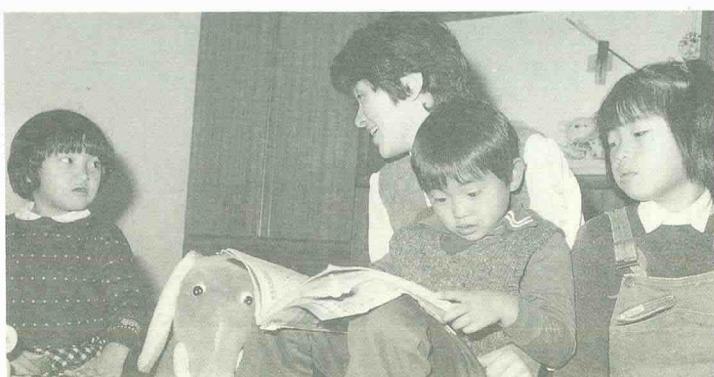
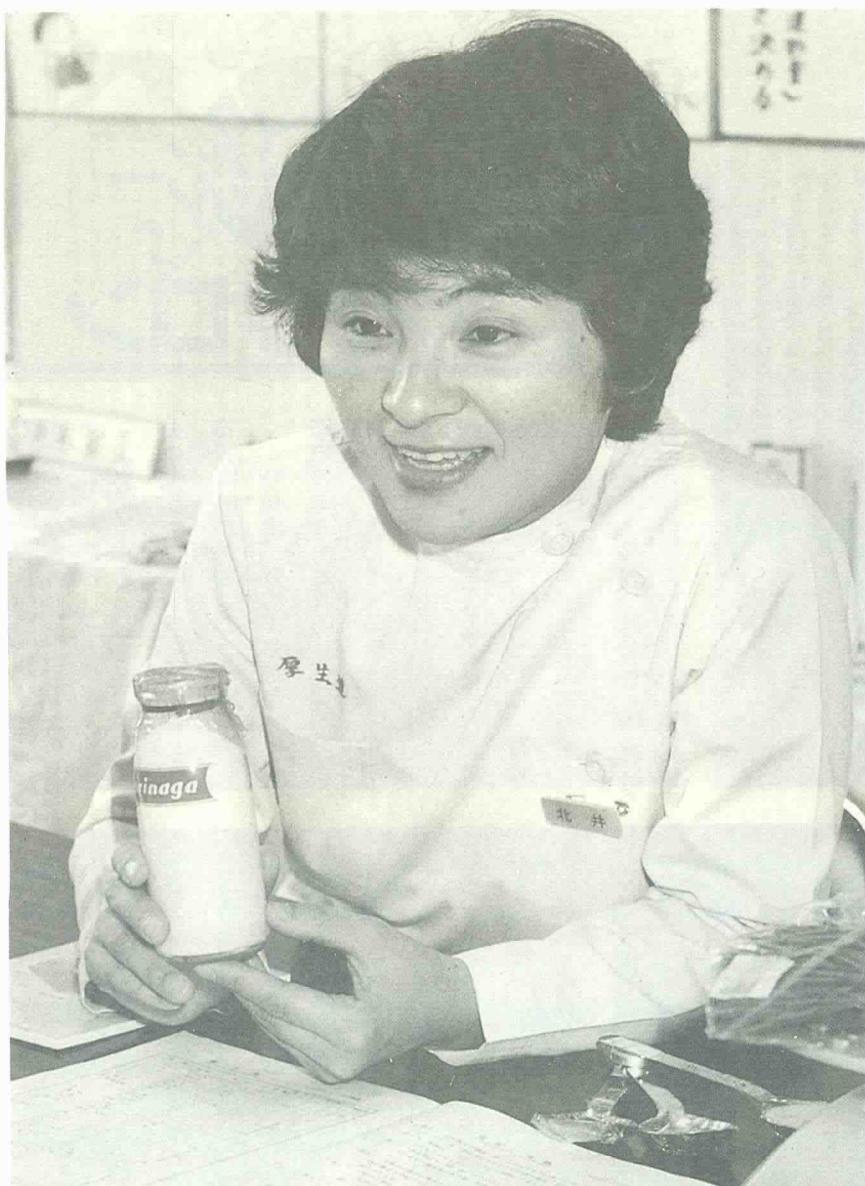
管理センターに勤務。医師とともに成人病治療・予防の最前線に立つ。「肥満は成人病のもと」と成人

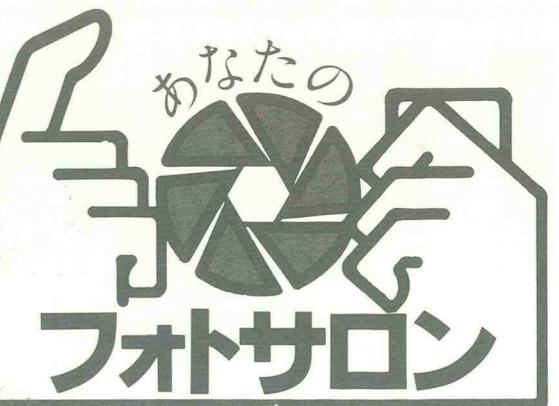
病患者の体重コントロールには、巡回健康診断は、北は米ノ津か

ら南は与論まで足を延ばす。「人間相手の仕事だから、喜びも悲しみ

私の仕事柄、子供にも関心があるんでしきうね」。市の中央保健所に四年勤めたあと、結婚退職。義母の勧めもあり再就職。「とても意欲

ゆづくり本を読んだり、学生時代に習ったマンドリンをまた弾けることを心待ちにしている。「今は子供と一緒に楽しい」と清そな顔が笑った。





新春縁起初市祭り

「初市の風にふかれると、体が丈夫になる」——昨年、復活された初市にカメラ片手に出かけました。

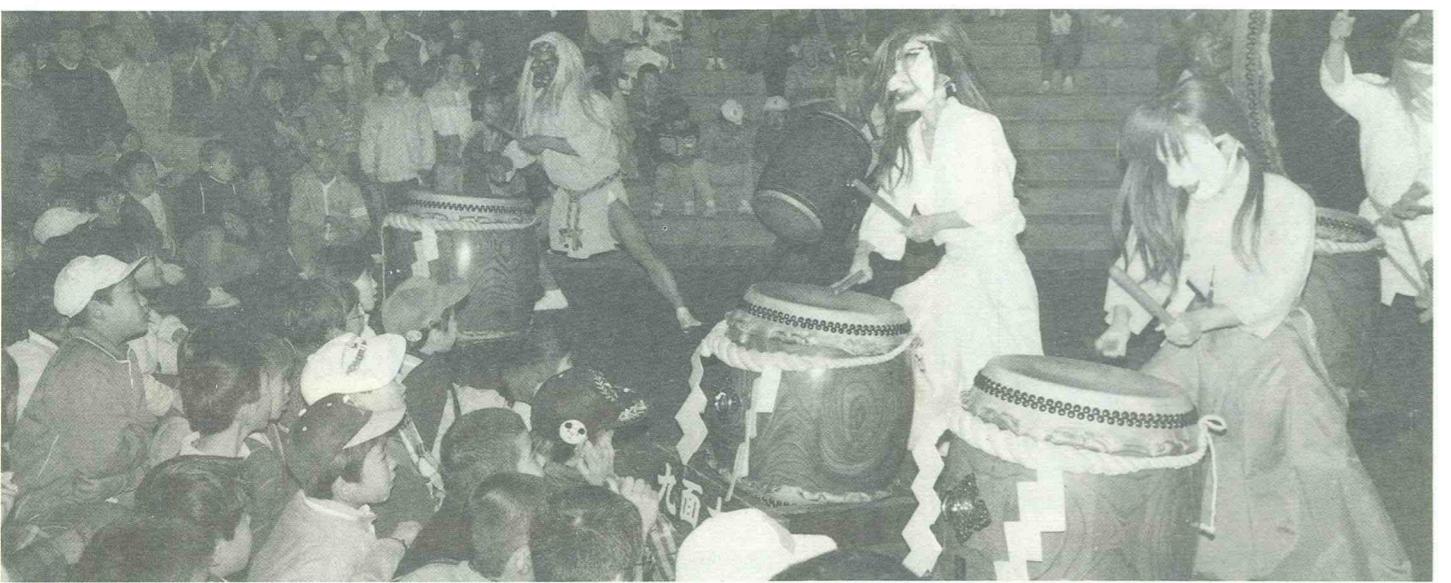
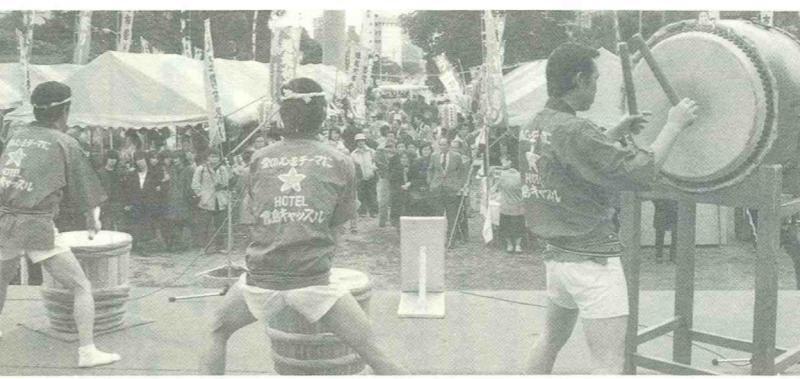
この初市、戦前まで毎年、桃の節句のころ開かれ、にぎわったそうです。人形を売る店が多く、別名“人形市”とも呼ばれていました。

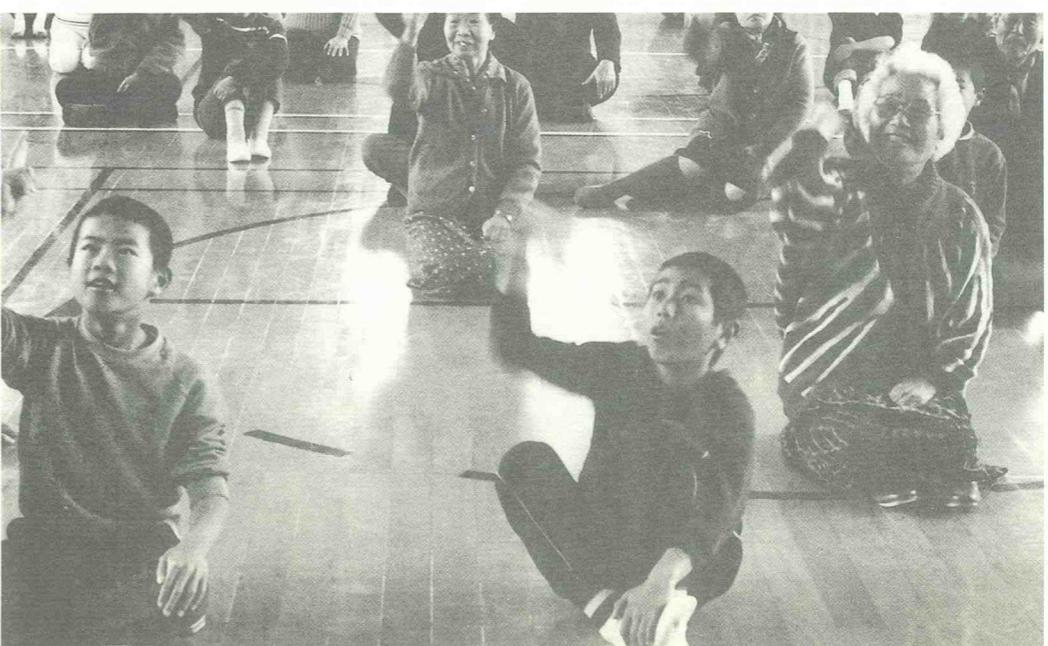
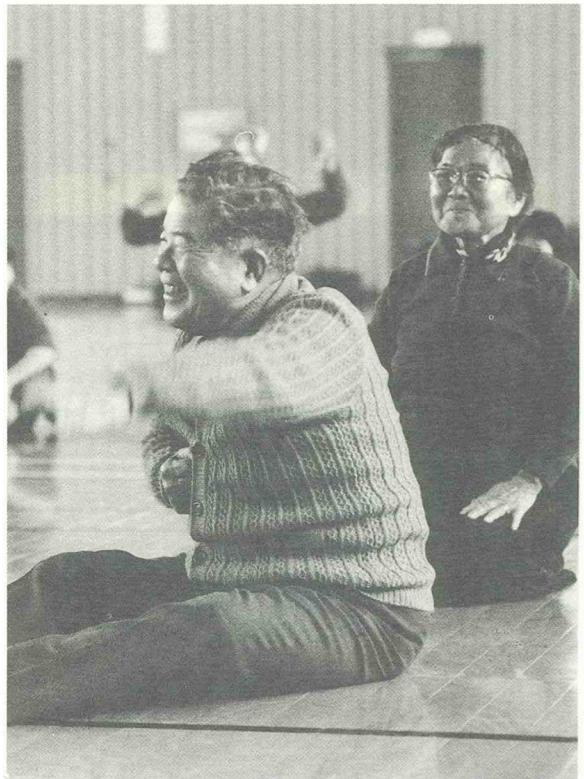
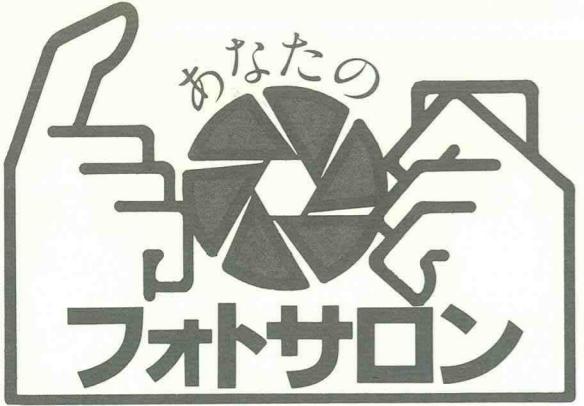
会場の照国神社境内は大勢の市民でにぎわっていました。露店で縁起もののダルマを品定めする

家族づれ、郷土玩具を手にとりながら語り合う老夫婦、みんなのまだやかな表情がファインダーに飛び込んできます。

まちに四季折々の祭り、行事がある、楽しいことだと思います。復活した初市も、鹿児島の早春の風物詩といわれるようになってほしいものです。

写真と文／有馬 純





ゲートボール、ジョギング、ラジオ体操…。スポーツをするお年寄りの増加ぶりには目を見張るものがあります。

「高齢者とファミリー軽スポーツのつどい」にも、平均年齢七十三歳

のお年寄り三十五人が参加しました。子供たちと一緒に楽しむゲームやレクリエーション。吉野公民館の体育館に歓声が響きます。

く、その表情はさわやかです。
お年寄りの皆さん、スポーツを楽しみながら健康な老春を送ってください。

写真と文／新徳清次

日当平へ玉里

玉里邸の庭園は

いい造りだ。

民俗研究家 北山易美

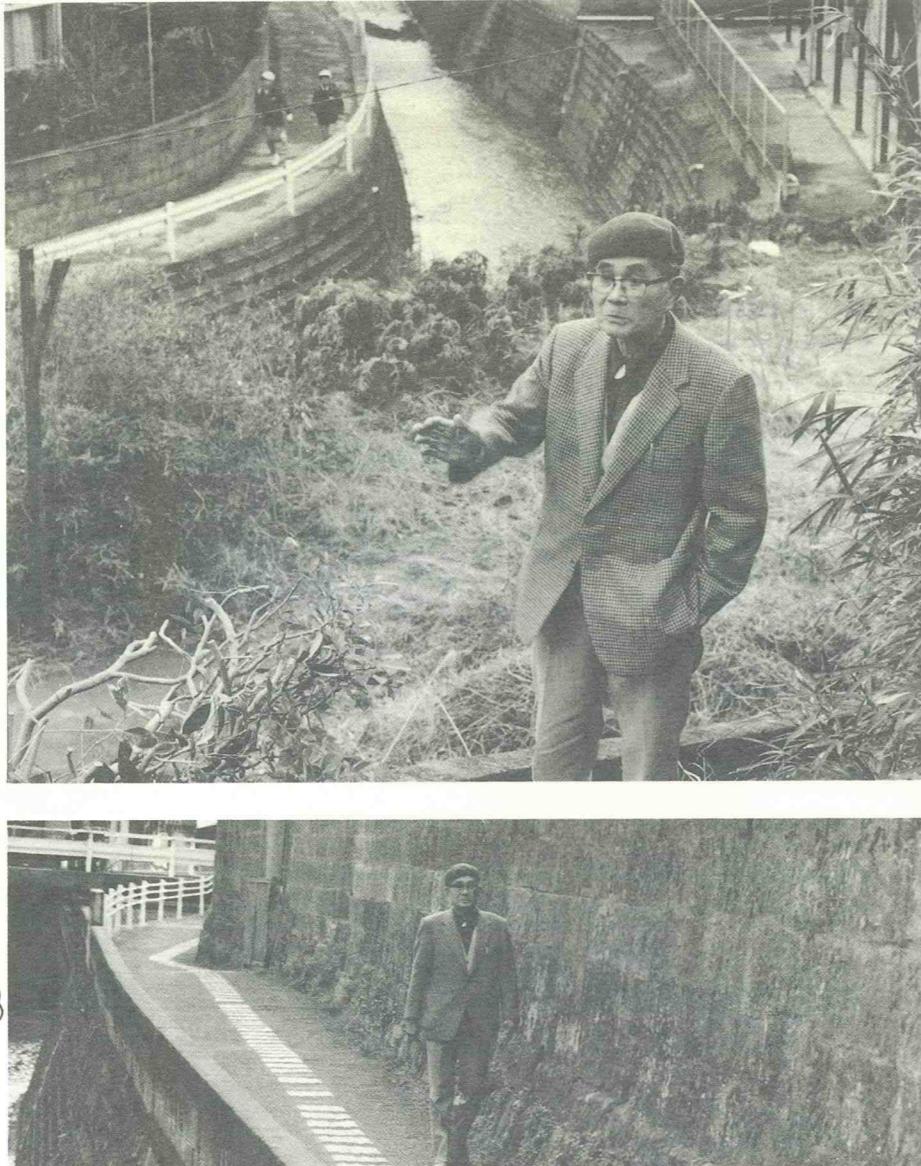
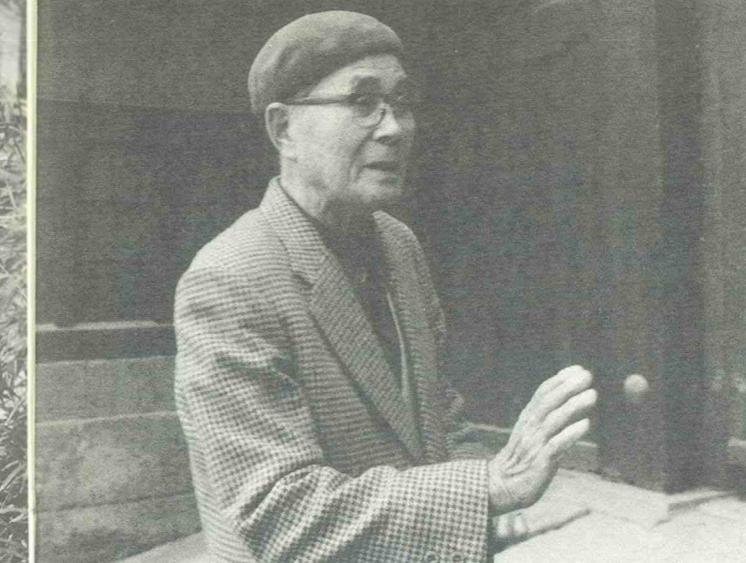


日当平に三十年住んでます。歩兵四十五連隊の実弾射撃場跡で、越してきたころは周りは野つ原でした。山崎川の両岸は竹やぶで、ウナギが捕れてた。今、市営住宅を高層化中ですが、随分変わったでしょう。

山陰のこの道は昔の農道で、これがたんばへ引いた用水路です。ほら、聞こえるでしょ、ヒヨドリね。明け方、十数種の鳥が鳴きます。メジロ、コジユケイ…とかね。目覚めがいいですよ。

この伊邇色神社は歴史的に古く、格は県社です。農耕の神様を祭つてある。伊敷の地名は、いにしきから出たといわれています。

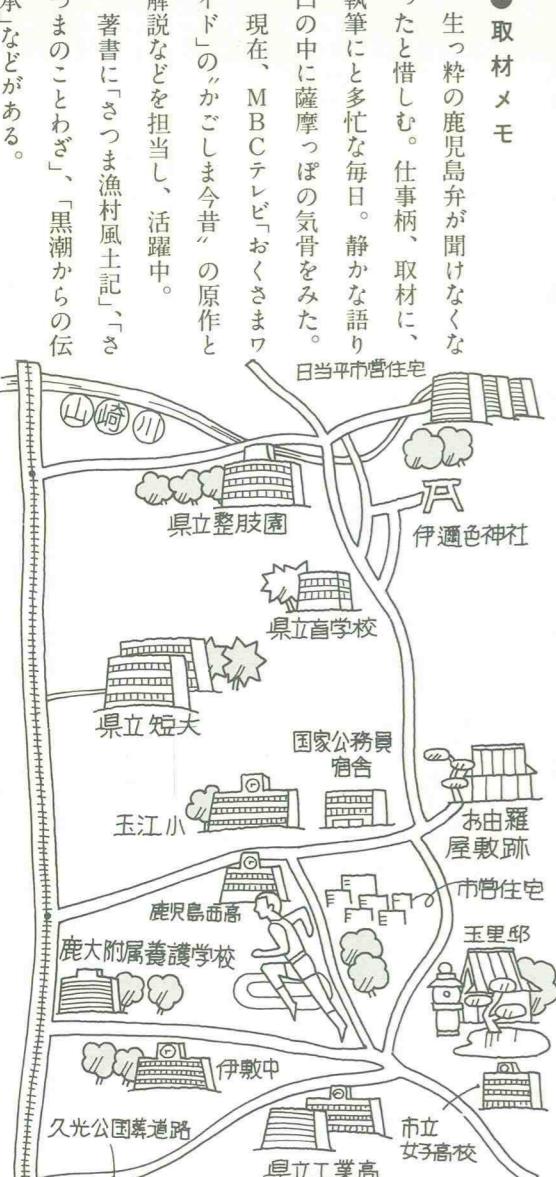
「よか梅の木じゃ。よく『まだ梅の花が散らん』と言いますが、梅の花の散るころが一番寒いぞ、早とと薄着をしてはいけない」という教えですね。



● 取材メモ

生つ粹の鹿児島弁が聞けなくなつたと惜しむ。仕事柄、取材に、執筆にと多忙な毎日。静かな語りで、口の中に薩摩つぽの氣骨をみた。現在、MBCテレビ「おくさまワイド」の「かごしま今昔」の原作と解説などを担当し、活躍中。

著書に「さつま漁村風土記」、「さつまのことわざ」、「黒潮からの伝承」などがある。



この辺りの人びとは玉里御殿と呼んでました。今は市立女子高になつてますが、この黒門は久光公の国葬の後、門前の国葬道路とともに造られたようですね。

この御殿は、齊興公の時でききた別邸でしたが、ほとんど焼失して茶室や庭園などが残っています。この庭園は、どこから眺めてもいい造りでね。石が相当あるし、凝つてますよ。足元の長い石も一本の石で、この灯ろうもツタがはつていいな。あのフジも古いですよ。この茶室は、鶴池を前にお茶を一服といって、くつろぎの場だつたんでしょうね。

(談)

わたしの散歩道

1月5日・初セリ

魚類市場では午前6時20分からの式典の後、初セリが行われました。威勢のいいかけ声が飛びかい、熱気のこもったスタートとなりました。

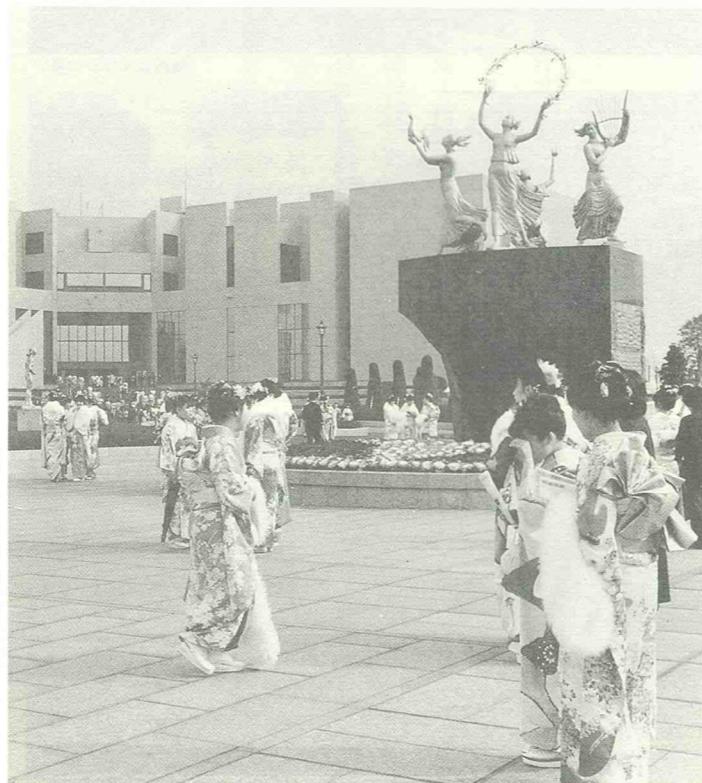


1月12日・桜島火山爆発総合防災訓練

大正3年の大爆発から70周年の今年、これまでの最大規模で行われた訓練には、三宅島に学べと61機関、約4,300人が参加しました。

1月12日・学校緑化用樹木の贈呈

市の緑化推進委員会が市内の15校に樹木を贈りました。これは、緑の羽根募金と門松カードの売上金で53年から行われているものです。



1月15日・新成人のつどい

市内の新成人は7,819人。今年から会場となった市民文化ホールには約4,000人の若人が集い、二十歳の誓いを新たにしました。

1月16日・赤穂義臣伝輪読会

雪の討ち入りを思わせる厳しい寒さの中、興正寺別院で行われた輪読会には荒田小学校の児童をはじめ45人が参加しました。

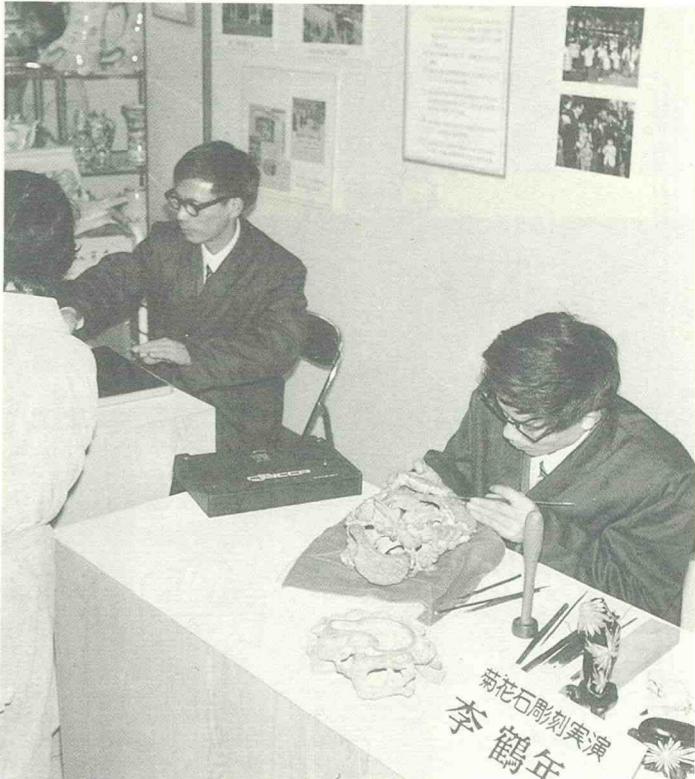


1月29日・コアラ調査団が平川動物公園を視察

オーストラリア・クインズランド州政府関係者が来鹿。ユーカリの成育状況をはじめ、コアラの受け入れ準備状況を視察しました。

1月18日・大中国商品展開催

鹿児島市と中国・長沙市との友好都市締結一周年を記念して開かれたもので、なかでも、彫刻などの実演コーナーが人気的になっていました。



2月1日・ナポリから音楽大使

姉妹都市ナポリ市出身のカンツォーネ歌手、ペピーノ・ガリアルディさんが「第2回カンツォーネフェスティバル」出演のため来鹿しました。

あの店

この店

永坂鮮魚店

東谷山二丁目

つけあげは鹿児島独特の料理である。その由来は、琉球料理の「チキアーギ」であるとか、島津斉彬がはんべんやかまぼこにヒントを得て作らせた保存料理であるなど、諸説がある。

「うちは魚屋、材料の魚は吟味しています。味は、おやじに教わったそのままです」「機械での作業が多くなりましたが、『手づくりのつけあげ』のよさは守っていきたい」と、この道三十年のご主人。その心意気はうれしい。つなぎのカタクリ粉、地酒などは目分量、永年の勘だ。

仕事を始めて二時間余り、きつね色に揚がったつけあげは、すぐ店頭に並べられた。



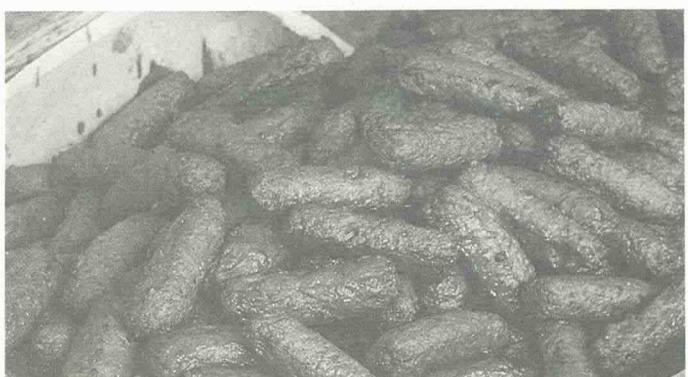
材料はイワシが多い



奥さんと息が合って仕事が進む



創業30年余り、なじみの客が多い



揚げたての味は格別



にんじん入りつけあげ…にんじんが甘い



ご主人の手際のいい仕事ぶり

▼第16号では、鹿児島の本格焼酎にスポットをあててみました。夜のネオンで飲む焼酎、家でくつろぐダイヤメ(疲労回復)の焼酎に、祭りの焼酎。盛り場に、家庭にいろいろな焼酎があり、それぞれの味わい方が…。焼酎をたしなむ人もいれば、焼酎を肴に零食の方を飲んでいる人も。そして、飲み手も随分スマートになつて、からみ酒や暴力酒がない。楽しみの陰には造り手さんの苦労もある。そして、彼らの工夫と努力が鹿児島の経済の一翼も担っている。焼酎は、やっぱり鹿児島。飲み手さんも、造り手さんも、頑張ってほしい。

▼「市民フォト鹿児島」第16号をお届けします。

▼三月といえば卒業。若者は期待と不安に胸をときめかせながら社会へ巢立っていく。一回限りの人生を若者らしく、未来に向かって思いつきり翔いてほしい。『青年の瞳は未来へ燃えている』正司



市立美術館

西 王 母

新納忠之助

（作）一八六八年（明治元年）、鹿児島市に生まれる。明治二十七年、東京美術学校彫刻科を卒業、翌年、同校助教授、以後、中尊寺修理主任、日本美術院第二部（彫刻）主任、院展審査員、内務省古社寺保存会委員、国宝保存会委員などを歴任、その間、全国の国宝

なども修理、再生した。

京都を米軍の空襲から救つた中心人物）を自宅に寄宿させ、指導したことは有名。一九五四年（昭和二十九年）、八十六歳で没した。

の大半を含む神仏像一千四十一

体を修理、再生した。

市立美術館長 四藏典夫

（解説）昭和二十九年、当美術館の開館に際し、奈良在住の新納家遺族から譲り受けた木彫彩色像。制作年代は不詳であるが、おそらく、仏像修理の多忙な間をぬつて制作されたものであろう。

台座とも高さ三十五センチの

小像ではあるが、美校特待生という俊秀で、特に仏像彫刻の研究に優れていた作者にふさわしく、均整のとれた伸びやかな姿態、美しいまゆ、豊かなほお、切れ長のひとみ、神経の行き届いた衣紋の刻線に沿つて克明に施された鮮やかな色彩は見る人の目を奪うものがある。

不老不死の仙薬をもつといわれ、古代中国の神仙思想の中の重要な地位を占める伝説の女神の姿を如実に表現した名作といえよう。

当館には、ほかに阿弥陀如来像（木彫）、不動尊像（石こう、木彫）など、六点の作品が所蔵されている。



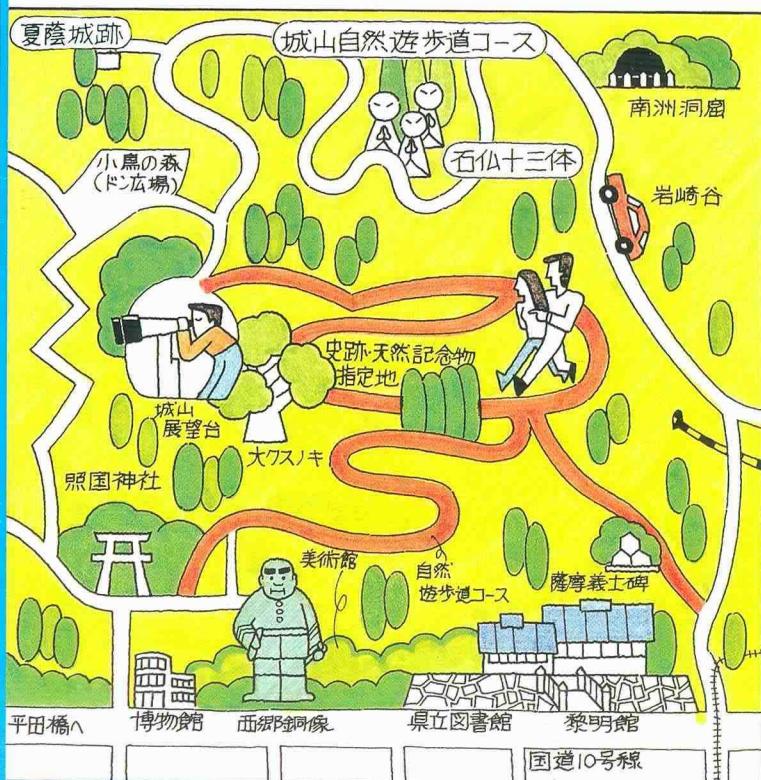


●便利でお求めやすい
ミックス乗車券の車内販売
140円券7枚 } =1,000円
10円券12枚 }

●ミックス券の販売は電車・バスの車内だけ
問い合わせ…市交通局☎(24)2111

自然遊歩道を歩きませんか。

春です。緑の山々、わき出る清水、野鳥のさえずり……。自然遊歩道を歩いてみませんか。



●自然遊歩道一覧

名 称	場 所	コス全長	所要時間
三重岳自然遊歩道	皆与志町	4 km	(山頂まで) 1時間30分
慈眼寺自然遊歩道	下福元町	3 km	約1時間
烏帽子岳自然遊歩道 (登山コース)	平川町	4.3 km	(山頂まで) 約2時間
ク (平川動物公園コース)		8.4 km	(山頂まで) 約3時間
城山自然遊歩道	城山町	2 km	約30分
寺山自然遊歩道	吉野町	2.5 km	約1時間
錫山自然遊歩道	下福元町	15 km	約4時間

●自然遊歩道ガイドブックが
市緑化推進課(☎(24)1111)にあります。